



8月えんだより

令和2年7月31日
社会福祉法人向学会
あさひ保育園

先月は宙組（年長）さんのお泊り保育があり、皆様、ご協力ありがとうございました。コロナ対策をしながらのお泊り保育でしたが、どの子どもも自分の力を発揮し、友だちと協力しながらミッションを遂行していました。一つひとつの経験の積み重ねで、子どもたちは自信をつけ、肯定感が育っているようです。「ドキドキ体験は怖かったけど、また、お泊りしたいね」と子どもたちが話をしているのを聞くと、うれしくなります。ホームページに、お泊り保育の様子を少し載せていますので、ご覧ください。

さて、今月は梅雨も明け、毎日、暑い日が続くことでしょう。子どもたちの大好きな水遊びや沐浴をおこない、こまめに水分補給をし、室温を調整しながら、食事や休息を十分に取り、この夏を元気に過ごせたらと思います。

	日	月	火	水	木	金	土
8月の予定							1
	2	3	4	5	6	7 スイカわり大会	8
	9	10 山の日	11 ← 発育測定 →	12	13	14	15 盆対応 お弁当
	16	17 クラス 便り配布	18 避難訓練 (火災)	19	20 誕生会	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31	*保育実習生が入ります。17~28日				

園便り
雑費量袋
献立表 配布

保育のねらい

<光組> 0歳児

- 一人ひとりのペースで、夏を心地よく過ごせるようにする。
- 水に触れ、慣れ親しんで遊ぶことを楽しむ。

<花組> 1歳児

- 暑い夏を元気に過ごせるようにする。
- 水や砂などに触れて、夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。

<風組> 2歳児

- 夏を健康、快適に過ごせるようにする。
- 友だちや保育者と一緒に夏の遊びを十分に楽しむ。

<星組> 3歳児

- 衣服の着脱を自分でしようとする。
- 夏ならではの遊びを保育者や友だちと十分に楽しむ。

<虹組> 4歳児

- 夏季の健康安全に留意し、十分に休息しながら元気に過ごせるようにする。
- 友だちと関わり、夏ならではの様々な遊びを存分に楽しむ。

<宙組> 5歳児

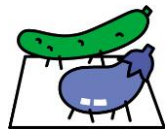
- 夏場の健康に必要な習慣を理解し、進んで行えるようにする。
- 夏ならではの遊びを通して、友だちとかわりを深めていく。
- 夏の自然に興味関心を持ち、親しむ



※お盆・・・先日は盆期間の出欠票提出に、ご協力いただきまして、ありがとうございました。15日(土)はお盆対応保育です。

出席される方はお弁当を持って来てください。

◎尚、お盆の出欠票提出後に変更のある方は分かった時点で早目にお知らせ下さい。



五感で味わいましょう

五感を刺激することは、脳に伝わる情報量を増やして脳の発達を促します。子どもたちが生活の中で五感をフルに使うのが「食」の体験です。食べることはもちろん、調理を手伝うことで食材に触れ、五感を刺激する体験は、好奇心旺盛な子どもたちにとっても楽しい体験です。

大人の2倍も敏感だといわれる子どもの味覚を正しく育てるためにも、素材のおいしさが感じられるような薄味の味つけを心がけ、五感で味わう習慣をつけましょう。



五感を育む体験を

- 視覚…食事は彩りよく、赤・黄・緑・白などを意識しましょう。食事は見た目でも食欲が増すこともあります。
- 聴覚…食材を煮たり、焼いたり、切る音を一緒に楽しんで、音を聴くと食事の時間を待つ喜びが生まれます。
- 触覚…食材を触らせて、どんな感触なのかを言葉にしてみましょう。食材への興味が増します。
- 嗅覚…食材の匂いをかぐなど、おいしそうな匂いをかぐと唾液が分泌され、食欲が増します。
- 味覚…色々な食べ物の味を体験できるといいですね。甘味・塩味・酸味・苦味・旨味などの違いを知ることによって、味覚が敏感になります。

食育だより⑤

お知らせ

・9月に予定しておりました宙組さんのおじいちゃん、おばあちゃん参観日は、ソーシャルディスタンスが確保できませんので、中止とさせていただきます。各クラス、子どもたちが作ったプレゼントを持ち帰りますので、ご家族で交流をお楽しみください。

・運動会(2歳児以上)は、10月3日(土)午前中を予定しております。

あゆがし

★夏の疾病に要注意!!

とびひ、水いぼ、あせも、蚊やアリなどに刺された箇所をかきむしったりするととびひになりやすくなります。とびひや水いぼは、自分にもひろがりますし、お友だちにも感染してしまいます。早めに治療しましょう。

また、夏風邪、プール熱、溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、手足口病は、急な発熱やのどの痛み、目やになどがあり、感染力も強いので早目に小児科、専門医にかかりましょう。



メディアだより④ 幼児期の遊ぶこと

体が自由に使えるようになって、体を動かす遊びが大好きな時期です。ブランコ、滑り台、ジャンプ、でこぼこ道を歩く、傘をさして歩く、穴をくぐる、縄跳び、ボール遊び、かけっこ、かくれんぼ水遊びなど、たくさんの遊びがあります。木や葉っぱ、石も、おもちゃにしてしまうのがこの年齢です。

室内では、かるたやトランプ、将棋、あや取り、折り紙、工作、お絵かき、楽器演奏など遊びの幅も広がってきます。大人が関わらないとできないこともたくさんあるので、子どもと一緒に遊んでくれる大人の存在は欠かせません。

また、お手伝いをさせましょう。大人の真似をしたい、やってみたい、できた、役に立った、ほめられたの経験の積み重ねは、生活力や自己肯定感を育みます。

子どもが危ない! スマホ社会の落とし穴より

スマホを消して子どもと遊ぶ